



一般社団法人  
奈良県中小企業診断士会

経営革新支援  
企業再生支援  
国際化支援  
6次産業化支援  
ものづくり支援

# 診断なら

2015 年新年号

— 目次 —

- ◆ 新年ご挨拶 ..... 1
- ◆ 平成 26 年度理論政策更新研修開催報告 ..... 2~4
- ◆ 活動報告
  - 高田商工会議所「くらし産業メッセ 2014」開催報告 ..... 5,6
  - 第 2 回奈良県立図書情報館「体験セミナー&無料経営相談会」開催報告 ..... 7,8
  - 平成 26 年度地域創業促進支援事業
    - 「実践型創業スクール in 奈良」開催報告 ..... 9~11
- ◆ トピックス
  - 2014 年度当士会調査研究事業
    - 「奈良ならではのビジネス研究」に決定！ ..... 12~15
  - 第 24 回「秋の診友会」開催報告！ ..... 16
  - 中小企業診断士 PR ポスター出来上がりました！ ..... 17
- ◆ 各研究会活動状況 ..... 18
- ◆ 行事開催予定 ..... 19
- ◆ 編集後記 ..... 19

## 新年ご挨拶



～新年明けまして

おめでとうございます

一般社団法人  
奈良県中小企業診断士会  
会長 森 昭彦

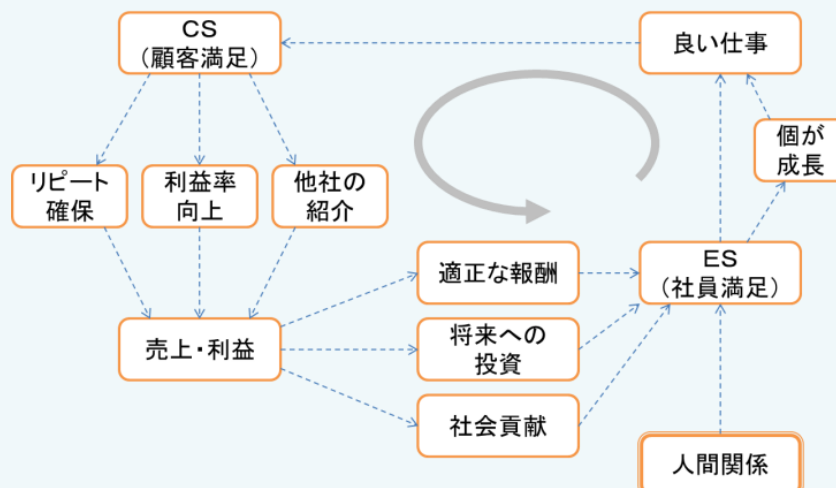
昨年末の選挙で与党が勝利し、政府が進めてきた経済政策は、今年も大きく変化することなく継続されていくものと思います。その中で私が最も注目しているのは、地方創生に向けた取り組みです。これまでの政策の経過を見ると、残念ながら都市の経済振興はまだ地方には届いていません。地方の中でも、特に中心部から離れた地域では、人口減少という根本的な問題の解決策が見出せず、将来に不安を抱えている町や村が少なくありません。

縁があって奈良でコンサルティング業に従事している我々が、県内各地域・各企業のために何ができるのか、支援施策の動向も見ながら皆様其々に考えて行動して頂きたいと思います。

本年、私は世の中に「ハイクオリティ・カンパニー」を広げていくことに力を注ぎます。「ハイクオリティ・カンパニー」は、良質の人間関係が生み出す本質的なES（社員満足）を、質の高い仕事と個の成長につなぎ、そこで高まったCS（顧客満足）を、売上や利益の向上に結びつけていきます。更には、生み出された利益を社員への報酬・社会貢献・将来に向けた投資に注ぎ込み、より高いESに結びつけていくそんな好循環の仕組みを構築します。

制約条件の中でも理想を目指す企業や組織を、妥協することなく本気で支援していきたいと考えていますので、どうぞ宜しくお願い致します。

### 【ハイクオリティ・カンパニーの好循環】



## 平成 26 年度理論政策更新研修開催報告



副会長 堀越 一郎

一般社団法人奈良県中小企業診断士会主催の理論政策更新研修を、平成 26 年 8 月 23 日(土)に大和信用金庫八木支店ビル 3 階で開催しました。

今回の更新研修の内容は以下の三講義で、いずれも診断士として中小企業の経営改善支援に有用な内容で講義が展開されました。



### 第一講 新しい中小企業施策について

講師 近畿経済産業局産業部中小企業課小規模企業係長 渡辺 朋子氏

第一講では、近畿経済産業局の中小企業課小規模企業係長の渡辺朋子氏より、主として「小規模企業振興基本法」と「小規模支援法一部改正法」の「小規模 2 法」についての詳細な説明および現在国が進めている小規模企業への支援策の解説が行われました。

加えて、平成26年度の中小企業・小規模事業者関係の予算のポイントとして、

1. 福島・被災地の復興加速
2. 中小企業・小規模事業者の革新
  - ・黒字企業倍増を目指す
  - ・開業率10%台を目指す
  - ・小規模事業者に焦点を当てた施策展開
  - ・消費税引き上げに伴う監視・取締体制
  - ・資金繰り・事業再生支援 について詳細に説明され、更にミラサポ

の活用推進についても推奨されました。

## 第二講 女性企業家の課題と求められる支援策について

講師 中小企業診断士(奈良県診断士会会員) 野村 陽子氏

第二講では、奈良県診断士会の野村会員から、女性企業家に対しての支援施策について、具体的な事例を交えて講演が行われました。野村会員は、女性企業家支援事業「Leapなら」を奈良県健康福祉部こども・女性支援課から委託を受けて実施に携わっている診断士で、その事業の中から見えてきた女性企業家の起業への動機や目的、課題等が報告されました。

特に起業の動機として、「社会に貢献したい」「自己実現を目指したい」などのやりがい上位を占めており、女性企業家の高い志が浮き彫りとなりました。





### 第三講 中小企業の再生支援

講師 中小企業診断士（奈良県診断士会会員）橋本 勝也氏

第三講では、奈良県診断士会の橋本会員から、再生支援協議会における企業再生への取り組み経験を踏まえて、具体的な再生支援への取り組みと、実践的な「事業調査報告書」の作成手順やその内容が詳細に説明されました。

中小企業診断士にとっては、調査報告書の内容について奥深い説明が展開され、調査に必要な資料の一覧、外部環境分析では業界業況の調査方法やデータの活かし方、内部環境分析ではB S Cによるフレームワークを起点として、財務・組織と人事・業務プロセスが重要であるポイントなど、実際の調査書作成のノウハウを学ぶことのできる講義でした。



それぞれの講義とも、中小企業診断士としてぜひ身につけておきたい知識・スキルを直接自分のものにできる実践的な講義で、出席者からは中小企業のサポートを実施する上で非常に有効な研修であったとの声があがりました。受講者数は101名と100名を超え、これまで奈良県診断士会が開催した理論政策研修では最多の受講生となり、会場は熱気にあふれていました。

## 活動報告

高田商工会議所主催

「くらし産業メッセ 2014」開催報告



理事 原田 高峰

2014年11月8日（土）、9日（日）の2日間、大和高田市の奈良県産業会館において、大和高田商工会議所主催の「くらし産業メッセ 2014」が開催されました。このイベントに奈良県中小企業診断士会として提携・協力できたことは大きな収穫でした。6月に先方からお話を頂き理事会として提携・協力の決議をし、すぐにメーリングリストにてチームメンバーの募集を行いました。結果3名の方に応募いただき、私と4名でプロジェクトチームを立ち上げ協力体制を作り上げました。

協力の内容はメッセの企画に参加して支援することと、2014年のメッセのメインテーマ「コラボレーションで企業力アップ」に向けて、アンケートの実施並びにアンケートに基づき企業訪問をしてコラボレーションの糸口を探ることでした。アンケートは60社を対象に実施し、39社の回答を得ましてその集計・分析を行い、回収39社のうち30社に対して企業訪問をしてさらに詳しく「経営革新」「コラボレーション」「メッセ出店の工夫」について聞き取り調査を実施しました。さらにメッセ当日にも未調査の出展企業様18社向けに聞き取りを行い情報収集いたしました。

これらの情報をもとに全体報告書および個別企業向け報告書を48社分作成し納品致しました。そして本年1月20日に商工会議所会員様対象に報告会を実施し、業務終了します。

担当理事として大和高田商工会議所様と良好なコミュニケーションが取れたこと、企業様の聞き取り訪問に対する暖かな協力が得られたこと、参加される企業様に素晴らしい企業が多く存在することと経営に対する熱意が高いことが発見できたことは大きな収穫でした。最後にプロジェクトメンバーに大いに協力いただき助けていただいたことに感謝いたします。

### 【開催当日 会場風景】



奈良県立図書館

「体験セミナー&無料経営相談会」

開催報告

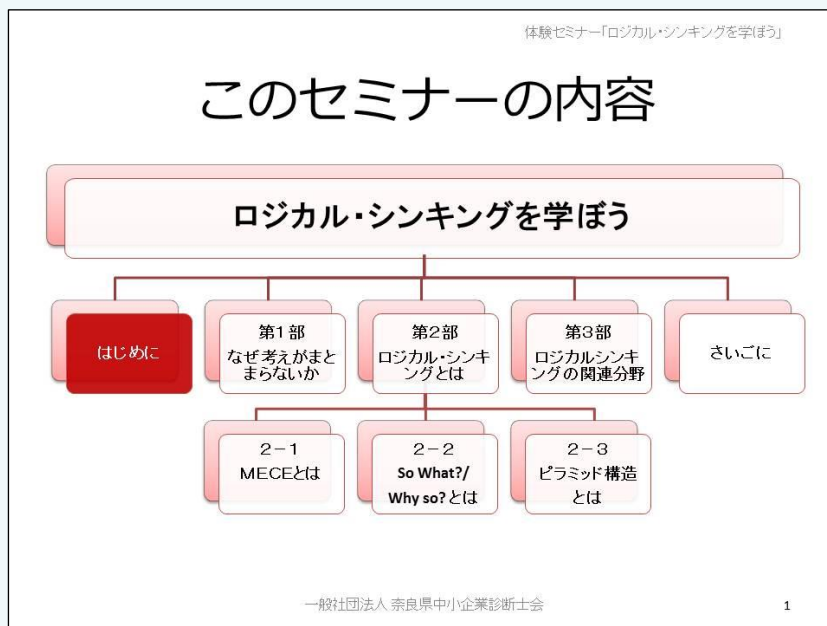


会員 深谷 繁

前回（2014年夏号）の「診断なら」でご報告をいたしました通り、昨年度、企業内診断士研究会では、奈良県立図書館様との共催で、2013年12月、2014年1月、2月に合計3回「中小企業診断士による体験セミナー&無料経営相談会」を行いました。この催しは、診断士会としては診断ノウハウの社会還元や診断士の認知度向上を目指しています。また図書館様としては、来館者へのコミュニケーションの場の提供、蔵書の活用促進や来館者の増が期待されます。

今年度も、当研究会のメンバーのうち、香川登志雄氏、辰己昌弘氏、永山信男氏、山路浩之氏と深谷の5名が、11月22日(土)と1月17日(土)にこの催しを行うことになりました。

今年度の時間割は、経営セミナー（13時から16時までの3時間）と経営相談会（13時から18時までの5時間）の並行開催といたしました。





第1回目は去る11月22日に開催しました。経営セミナーは香川登志雄氏が「ロジカル・シンキングを学ぼう」の題目で講義とチーム演習を行いました。このセミナーは、途中まで昨年度のセミナーとほぼ同じ内容でしたが、第3部に「ロジカル・シンキングの関連分野」として、課題発見やラテラルシンキング等のアイデア発想法を追加しました。当日は10名の方(男性6名、女性4名)が受講し、5名2チームの演習では皆さん熱心に討議し、その成果を発表してくださいました。受講者アンケートによると、会社員の方が7名、自己研さんを目的とした方8名いらっしゃったことと、県外から参加の方が2名あったことが特筆されます。昨年度から徐々に受講者が増えてきているのは励みになります。

経営相談会には、経営セミナー受講の方が一人残られて、起業に関する相談をお受けしました。

次回は1月17日を予定しています。経営セミナーは、深谷が「思考プロセスを『見える』化しよう」の題目で、思考プロセスの可視化について、特性要因図、5 Forces 分析、ロジック・ツリー等の説明と演習をしながら体験していただく予定です。また、この日も経営相談会を併催する予定です。

セミナーのテーマ設定、時間配分や演習の進め方、図書館と言う場所にマッチした経営相談会の企画など、課題はたくさんありますが、この催しは、中小企業診断士として地域のお役に立っていることを実感できる貴重な機会ともなっています。



平成 26 年度地域創業促進支援事業

「実践型創業スクール in 奈良」

開催報告



理事 本田 秀継

冬型の気圧配置が強まり寒気が流れ込んだ 12 月 6 日、熱い志を持った創業希望者が奈良県経済倶楽部ビルの 4 階会議室に集結しました。

平成 26 年度地域創業促進支援事業「実践型創業スクール in 奈良」の初日です。10 月 16 日の採択説明会に参加してから、スクール（全 5 回）終了まで 72 日間の短期決戦型プロジェクトでした。

スクール参加者は少人数（4 名）でしたが、何とこのメンバーが「飲食店運営のスペシャリスト」に「企業の総務部門 30 年のベテラン」、「全国をまたにかけるセミナー講師」、「創業補助金のスペシャリスト（中小企業診断士）」という実力派揃いの顔ぶれ、それに対する講師陣は、公募者がゼロであったことを受け、森会長と渡辺副会長、そして税務・法務のスペシャリスト保延会員にお願いし、参加者・講師とも正に少数精鋭チームと呼ぶにふさわしいスクールとなりました。

森会長のアイデアにより、スクール内容を専門サービス業に絞り込むとともに、インプット講義（12 時間）よりもワークショップ（14 時間）を充実させた実践重視型スクールに構成したことは、47 歳から 55 歳という参加者の属性ともマッチしたように思います。



インプット講義（理念・ビジョン、マーケティング、会計・税務・法務等）は専門用語を極力省いた実践的な内容とし、ワークショップは、参加者自身の棚卸しからビジネスプラン作成・プレゼンテーションまで、講師陣によるしっかりとした伴走型フォローができました。申し込み者が少なかったことは少し寂しいですが、その分、少人数ならではの良さは出たと思います。

スクールの最終成果物であるビジネスプランの作成作業では、最初にご自身の強みも把握できず、ビジネスモデルもぼやけていた参加者の皆さんも、回を重ねるごとにアイデアが膨らみ、中盤になると逆に膨らみ過ぎて事業内容がまとまらないという現象が起きてしまい、一時はどうなることかと思いましたが、最後の最後には、強みを活かした具体的なプランになりました。

さすが精鋭チームです。

最終回に「最優秀ビジネスプラン」を選定し、少しだけブラッシュアップしてから12月末にパソナへ提出しました。この提出したビジネスプランは、全国から集まった約300のビジネスプランとともに審査される予定です。そして、全国8ブロックからそれぞれ最優秀プランが選抜され、選ばれた8名が全国大会でプレゼンテーションを行う予定です。

さて、12月の突貫工事型で作成した我がSさんのビジネスプランは、見事「全国大会出場権」を勝ち取ることができるでしょうか。乞うご期待です！





そうそう、ビジネスプランの行方も気になりますが、診断士会といえ、最終回終了後のお楽しみは欠かせません。



皆さん、十年来の仲間のように時を忘れて話し込んでおられました。そんな光景を見ているうちに、「今後も挑戦できることには積極的に取り組んで行こう！」と心ひそかに決意したことは言うまでもありません。会員の皆さま、その際には積極的なご参加をお待ちしております！さあ、今年はどんな冒険が待っているのでしょうか。皆さまにとって、ワクワクするような良き一年となりますように！





## トピックス

2014 年度当士会調査研究事業  
「奈良ならではのビジネス研究」に決定！



理事 岸 克行

今年度の当会での調査研究事業に奈良マーケティング研究会の「奈良ならではのビジネス研究」を採択いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。研究会のメンバーは、森昭彦会長をはじめ、津田一郎会員・永田哲也会員・野村陽子会員・山路浩之会員・米田良夫会員です。

さて、「奈良ならではのビジネス」というと、まずは、伝統地場産業が皆様の中にも幾つか思い浮かべられることだと思います。永い歴史の風雪に耐えてきた企業には学ぶべきところが多くあります。特に奈良は日本文明の発祥の地として様々な日本初が満載とあって良いでしょう。

しかしながら、奈良県では事業所数、法人税収ともに近畿圏でもトップクラスの減少を記録しています。今回の調査研究事業に先立ち、研究会メンバーで「奈良ならではの」というところを十分に議論いたしました。このような状況を踏まえて今回は、「新しさ」に視点を置いて奈良の企業を見てみようと思っております。新しい「奈良ならではのビジネス」の研究です。

ありていにいえば、「奈良の企業の凄さを、新しい取組を」を世に知らしめたいと云ったところです。新しさの中にも、奈良の地域の資源を生かした企業で付加価値感、お洒落感のあるところを取り上げたいと思っております。

調査対象企業の取組が地域に着目を集め、人を呼び寄せ地域の活性化に寄与するもあれば理想的です。

おりしも、地方創生が重要課題として取り上げられる中、全員ワクワク感を持って取り組んでおります。

### <柳澤果実園取材>

11月10日には森先生をリーダーに柳澤果実園に取材に行きました。西吉野（五條市）の柿農家で今年六次産業化に認定された事業所です。

柳澤果実園は、地域の柿栽培の先駆的な存在であり、現在も柿の東南アジアへの輸出に早くから取り組まれたり、農家民宿・農家カフェを営まれていたり非常に意欲的な農家です。農家民宿やカフェのイタリアンテイストが西吉野山中の風景と意外なほどマッチしておりました。

我々も取材時に体験宿泊をしましたので、一泊の取材となりました。



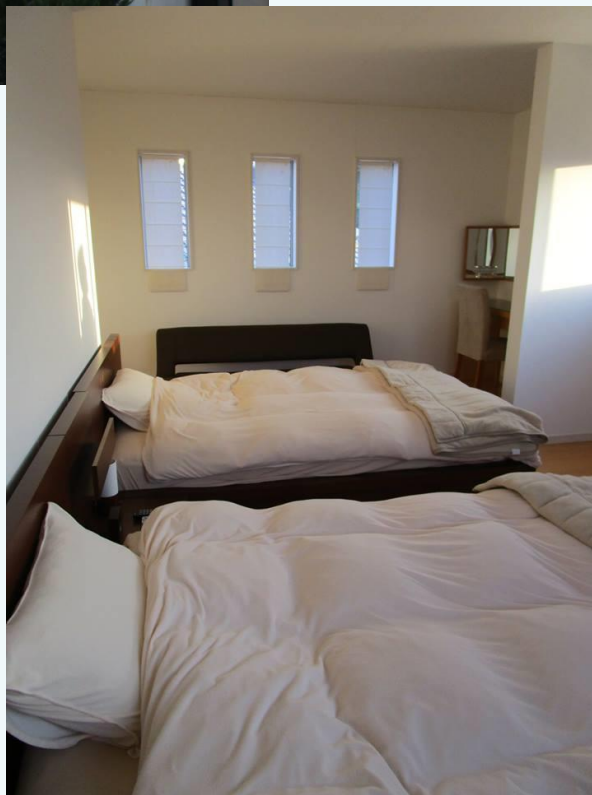
<糖度あふれる柿でした>



<柳澤果実園からの大和の絶景>



〈お洒落な農家カフェ〉



〈センスの良い農家民宿〉

### 〈奈良のベーカリー研究〉

最近、気になる個人経営のパン屋さんを見かけます。それほど賑わっていないように見えても、よく見ると売り切れ続出など興味津々でしたので、気になるパン屋さん巡りツアーを開催しました。ロードサイドよりひっそりしたところが多く、また食べ歩きにはカロリー消費の観点から自転車で奈良市内から大和郡山まで縦横無尽に巡りました。



三輪素麺はもちろん、饅頭も奈良が発祥という説や、鑑真和上がドーナツを伝えたという説もあり、小麦製品とは縁が深い。(そこからベーカリーは少しこじつけ気味ですが)、いずれも、個性的で魅力的な事業者さんでした。



<イートインスペースにて>

<平城宮跡も駆け巡る>



<驚愕のクリームパン>



どうか皆様、レポート完成をお待ちください。よろしくお願いたします。



## 第24回診友会開催報告



理事 原田 高峰

去る10月29日（水）に診断士会恒例の秋のゴルフ懇親会「第24回診友会」をレイクフォレスト・バードスプリングコースにて開催いたしました。今回は9名の有志が参加していただきまして久しぶりに3組での開催をすることが出来ました。当日は参加者の日頃の行いが良かったのか雲一つない、風もない最高のゴルフ日和となりました。各自奮闘したのですが、優勝は鈴木幸兵先生で準優勝は田中俊男先生でした。次回は2015年4月に開催を予定致しております。多くの方のご参加をお待ちしております。



【参加メンバー方々のご雄姿】

## 中小企業診断士 PR ポスター 出来上がりました！

中小企業診断士【奈良県士会版】のポスターが出来上がりました。

一般社団法人中小企業診断協会の創立 60 周年を受けて、診断士の知名度向上の一環として作成されました。大きさは、A1 サイズ（W594×H841mm）です。士会事務所で保管していますので、イベント会場や講演会・セミナー会場等、PR できるところにてご自由にご活用ください。

【文責：松山】



## 各研究会活動状況

研究会名	会員数	開催頻度	主な活動内容	入会申し込み先
企業内診断士研究会 【代表者:藤井会員】	13名	3か月に1回原則土曜日午前中	メンバーのコンサルスキル向上と実務ポイント獲得を目的とした活動を行っている。昨年度に引き続き奈良県立図書館情報館の協力をえて、無料経営相談会と体験セミナーを11月と1月に開催	<a href="mailto:f2141@pastel.ocn.ne.jp">藤井 f2141@pastel.ocn.ne.jp</a>
ホームページ活用研究会 【代表者:渡辺武久理事】	8名	2か月1回、但し現在休会中	ウェブ2.0の普及により、HPは単なる情報発信手段ではなくなっている。SNSを含めた新しい研究会を企画中	来年度より新たな研究会として募集予定
企業再生・事業承継研究会 【代表者:須崎会員】	5名	随時	事業DD、財務DDの実務的応用を事例を踏まえて討議・実践	<a href="mailto:yasuhiro.susaki@gmail.com">須崎 yasuhiro.susaki@gmail.com</a>
国際化診断研究会 【代表者:山西会員】	5名	適時	中小企業の海外販路開拓、海外進出について可能性診断、調査、助言、業務委託等	<a href="mailto:ymc01@kcn.jp">山西健市 ymc01@kcn.jp 090-9619-8249</a>
セミナー研修研究会 【代表者:徳南会員】	7名	適宜開催	研修事業を通じての相互啓発	<a href="mailto:koro-t@mri.biglobe.ne.jp">徳南 koro-t@mri.biglobe.ne.jp</a>
奈良マーケティング研究会 【代表者:岸理事】	7名	適時	地元奈良県企業のマーケティング支援の実践活動を目指している。 現在は士会の調査研究事業を実行中【会員募集中】	<a href="mailto:kishi309@gmail.com">岸 克行 090-7487-4965 kishi309@gmail.com</a>
奈良活性化研究会 【代表者:北川理事】	約50名	原則として隔月	例会として、ゲスト講師による講演・セミナーを開催 直近の開催日と講演テーマは次のとおり ・9月27日 中小企業金融の最新動向	<a href="mailto:mckenzie@kcn.ne.jp">北川 裕康 mckenzie@kcn.ne.jp</a>

## 奈良士会行事開催予定

- ◆ 奈良県立図書情報館  
体験セミナー&無料相談会 1月17日(土)
- ◆ 日本弁理士会近畿支部との業務提携調印式 1月29日(木)
- ◆ 平成27年度「新春互礼会」 1月29日(木)
- ◆ 平成27年度「春の診友会」 4月23日(木)

## 編集後記

▽2012年春季号にて電子メディア版として再開して今回で7号目を発刊することが出来ました。会報作成にあたって原稿をご提供いただいた方々に御礼申し上げます。

今期間では新入会員の入会はありませんでしたが、既会員の方々の士会活動でのご活躍を、その場の雰囲気ができるだけ伝わるように画像を多く取り入れて紹介いたしました。これからも会員の方々のご活躍含め、旬のコンテンツを盛り込みながら良い誌面づくりを心掛けてまいりたいと思っています。今後とも各種情報提供や寄稿など、士会会員の皆さまのご協力、宜しくお願いいたします。 【松山】



新春早朝の雪景色  
～あやめ池南より  
春日山方面を望む  
【2015年1月2日撮影】

一般社団法人  
奈良県中小企業診断士会  
<http://www.nara-shindanshi.jp/>

〒630-8217-  
奈良市橋本町3-1  
きらっ都・奈良 3階 302号  
Tel : 0742-20-6688  
Fax : 0742-20-6788  
e-mail : [jsmeca27@m3.kcn.ne.jp](mailto:jsmeca27@m3.kcn.ne.jp)